

秩父広域市町村圏組合水道事業経営審議会について

1 審議会の目的

令和3年度「秩父地域水道事業広域化基本構想（ビジョン）」、「秩父地域水道事業広域化基本計画」、「秩父広域市町村圏組合水道事業経営戦略」の策定、並びに令和3年4月に料金統合がありました。これらの策定や料金統合において、前回設置された審議会で検討・協議いただいた内容を反映して、進めていました。

なお、料金統合では令和3年度から令和7年度までの5年間を算定期間と定め、料金体系を検討しています。そして、前回の審議会において、「以降、広域化基本計画の見直しにあわせ5年毎の料金の見直しを行うことが必要と考える。」と答申をいただきました。

今回の審議会では、前回の計画等に対し、事業の進捗や経営環境の変化を踏まえた投資・財政バランスを見直し、次期料金改定に向けた水道事業の運営、その他水道事業に関する重要な事項について、審議を行います。

2 審議会の組織

(1) 委 員 計15名（別紙名簿のとおり）

(2) 任 期 委嘱の日（令和6年3月15日）から2年

任期は2年ですが、委員として会議に出席いただくのは管理者の諮問事項に対する審議期間（令和6年3月から12月までを予定）となります。

(3) 会長・副会長 会長及び副会長を委員の互選により定めます。

3 審議会スケジュール(案)

別紙のとおり

4 会議の公開

原則、会議は公開し、傍聴を認めるとします。ただし、審議会の決議により非公開とすることができるものとします。

5 委員の出席

審議会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができません。各委員への審議会開催通知は、開催日が確定後、速やかに行うものとします。

なお、原則、代理出席は認めませんが、委員が意見発表のため委任した者については、会議への出席を認めるものとします。ただし、委任を受けたもの以外の発言はできないものとします。

6 会議の事前配布

会議資料は、準備でき次第委員へ配布します。